



# SD ルーティングデバイスでのパケットキャプチャ

この章では、SD ルーティングデバイスでパケットキャプチャを設定する方法について説明します。ここで説明する内容は、次のとおりです。

- [パケットキャプチャについて \(1 ページ\)](#)
- [パケットキャプチャの設定 \(1 ページ\)](#)
- [SD ルーティングのパケットキャプチャの機能情報 \(3 ページ\)](#)

## パケットキャプチャについて

パケットキャプチャ機能を使用すると、SD ルーティングデバイスのトラフィックをキャプチャして分析できます。選択した VRF でターゲットインターフェイスを選択することで、パケットキャプチャを開始できます。また、送信元 IP アドレス、宛先 IP アドレス、レイヤ 4 プロトコル番号などを指定することで、単純なトラフィックフィルタを設定できます。

## パケットキャプチャの設定

### 前提条件

- Cisco IOS XE Catalyst SD-Routing デバイスの最小ソフトウェアバージョン : Cisco IOS XE Catalyst SD-WAN リリース 17.13.1。
- [Administration] > [Settings] ページでデータストリームが有効になっていることを確認します。

### 制限事項

制限事項は次のとおりです。

- xDSL (ATM/イーサネット インターフェイス) はサポートされていません。
- ダイナミック仮想アクセスインターフェイスは、FlexVPN でのみサポートされます。
- ループバック インターフェイスはサポートされていません
- BDI およびレイヤ 2 EFP/サービス インスタンス インターフェイスはサポートされていません。

## パケットキャプチャの設定

パケットキャプチャを設定するには、次の手順を実行します。

- 
- ステップ 1** Cisco SD-WAN Manager のメニューから **[Monitor]** > **[Devices]** の順に選択します。
- ステップ 2** デバイスを選択するには、**[Hostname]** 列でデバイス名をクリックします。
- ステップ 3** 左ペインで **[Troubleshooting]** をクリックし、**[Packet Capture]** をクリックします。
- ステップ 4** **[VPN]** フィールドで、インターフェイスをフィルタリングするための **VPN** を選択します。
- ステップ 5** **[Interface corresponding to the VPN]** フィールドで、パケットをキャプチャするターゲットインターフェイスを選択します。
- ステップ 6** (任意) **[Traffic Filters]** をクリックして、関連するトラフィックのみをキャプチャするようにフィルタを設定します。これにより、ネットワークの負荷が軽減され、特定のパケットの分析が容易になります。
- a) **[Source IP]** フィールドに、パケットをキャプチャするデバイスの送信元 IP アドレスを入力します。
  - b) **[Destination IP]** フィールドに、パケットをキャプチャするデバイスの宛先 IP アドレスを入力します。
  - c) **[Source Port]** フィールドに送信元ポート番号を入力します。
  - d) **[Destination Port]** フィールドに宛先ポート番号を入力します。
- (注) 送信元ポートと宛先ポートは、プロトコルが 6 (TCP) または 17 (UDP) の場合にのみ適用されます。
- e) **トグルボタン**を使用して**双方向**フィルタを有効にし、送信元 IP トラフィックと宛先 IP トラフィックの両方をフィルタリングします。
- ステップ 7** **[Start]** をクリックします。
- Cisco SD-WAN Manager は、指定されたフィルタを使用してパケットのキャプチャを開始します。
- ステップ 8** **[Force Stop]** または **タイムアウトオプション** を使用して、パケットキャプチャを停止できます。また、5MB のパケットをキャプチャすると、パケットキャプチャは自動的に停止します。
- ステップ 9** **[Download]** アイコンをクリックして、パケットキャプチャファイルをシステムにダウンロードします。
- (注) パケットキャプチャプロセスの実行中は、**[Packet Capture]** ページを更新したり、ページから移動したりしないでください。
-

## SD ルーティングのパケットキャプチャの機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェアリリーストレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェアリリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェアリリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、<https://cfng.cisco.com/>に進みます。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: SD ルーティングのパケットキャプチャの機能情報

機能名	リリース	機能情報
SD ルーティングのパケットキャプチャ	Cisco IOS XE リリース 17.13.1a	この機能を使用すると、双方向 IPv6 トラフィックデータをキャプチャして SD ルーティングデバイスの接続をトラブルシューティングするオプションを設定できます。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。